

学 年 5年1組

氏 名 原 くるみ

題 名 電気について (節電をすると?)

本 文 20行程度

私は、電気について調べました。

1日に人々が使う電気の量は、1人暮らしで6.1kwh、2人暮らしで10.5kwh3人暮らしで12.2kwhとなっています。かなり人間は、電気を使っていることになりました。

そこで、節電をすると電気をあまり使わずに済むと思います。しかも節電をすることによって、電気代を抑えることもできます。

しかし、電気を使わないとなるとなかなか大変ではないでしょうか?どうやったら、上手く節電ができるのでしょうか?

自宅でできる効果的な節電方法を調べました。1.使わない家電の主電源を切る 2.照明のスイッチをこまめに切っておく 3.エアコンの使い方を工夫する 4.冷蔵庫・冷凍庫の使い方を工夫する 5.テレビの画面の明るさを調節する。 6.まとめ洗いで洗濯機の使用回数を減らす 7.お風呂や炊飯器の保温機能をできるだけ使わない 8.トイレでは出来るだけ温水洗浄便座を使わない。などがあります。こんなにたくさんの節電方法があるので、皆さんもぜひやってみてください。

電気を使いすぎると、地球温暖化を加速させることに繋がります。地球温暖化が進むと、氷がとけたりして、海が広がることで、雲ができる仕組みや、風の吹き方などが変わってしまいます。

SDGs目標7は、『エネルギーをみんなにそしてクリーンに』です。『SDGsってやる意味あるの?』と思う方もいるかも知れませんが、SDGsは、未来を変える大切なカギなのです。誰もが行動をしないでいると未来は雪がなくゴミが散らかしっぱなしで魚や動物がいないなど当たり前のものがない世界になっているかもしれません。

1人1人意識をすれば未来はいい世界になると私は思います。

ゴミはプラスチックと燃えるゴミに分ける(分別)や、使わない食料は寄付し、食料を無駄にしない。・エコバックや、マイボトルを持ち歩くなどがありますが、香川県では、バイオマス発電で、さぬきうどんの切れ端や伸びてしまった麺などを使って発電しています。

みんながSDGs(節電など)をすることによって世界はいい未来になると思います。